

New Face

新入部員紹介



西部地区

有限会社 JEM学院
上原 彩絵香さん

初めまして。

この度川越商工会議所青年部に入会いたしました、霞ヶ関で塾を営んでおります、JEM学院の上原彩絵香と申します。今年で開業35年目を迎え、現在も霞ヶ関地区を中心に小学生から高校生を対象に指導しております。

私自身も小学生から高校生まで在籍し、卒業し講師となり現在に至ります。自分の主な仕事は、授業を3月で一旦退き、講師の指導、生徒の成績管理等を行っております。

塾の方針といたしましては、過去問の答えを丸暗記させないよう、単元ごとに行けるようになるまで徹底的にやり、極力本質からわかってもらえるように授業以外に確認テストや毎週土曜日チェック日を設け、復習も徹底的に行っております。定期考査が近づくころには試験対策期間を設け、各自の課題が終わり次第試験範囲の分野の練習問題を間違いがなくなるまで解かせます。

その結果、塾全体として400点をみんなが超え、例年でも学年トップやそこに近い形の生徒が増えております。

川越商工会議所に入ること新しく、異なった業種の方々と交流することで自分の見聞を深め、それを子供たちに還元できればと思います。

至らぬ点もございますが、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしく願います。

方法もお教えしています。

そのため肩こりや腰痛を改善し健康に過ごしてもらおうためのサポートはもちろん、健康をキープしながら疲れにくいからだを作り、仕事効率を上げるためのアドバイスも行っております。

会社の福利厚生にもぜひご利用ください！元気溢れる職場にするための健康コンサルタントだと思っていただけましたら幸いです。

編集後記

以前から「読書会」というものに少し興味があったのですが、ちょうど友人が今春から川越でも立ち上げたので参加してみました。

読書会にもいろいろなスタイルがあるようなのですが、その会は、予め発表された課題図書を読了することが参加資格となり、会当日はその本についての所感を話し合う、という形式で行われています。今年3月の初回の課題図書は『サピエンス全史』、4月の第2回は、『新・観光立国論』という本でした。いずれも正直私は名前すら知らない本だったので、そこが面白いところです。自分では選ばないような本を読み、そして、自分とは違う方の所感を聞くことで、視野が広がるような気がしています。

次回、7月の課題図書は、ナイキ共同創業者の一人が書いた『SHOEDOG』。この本は今年のビジネス書大賞も受賞し、今話題になっているようなので、ご存知の方も多いかもしれません。読書会は少人数制で行われており、枠がすぐに埋まってしまいかもかもしれませんが、ご興味がある方は宜しければお声がけ下さい。

情報発信室 松ヶ角 尚人



西部地区

株式会社 セレモア埼玉本社
佐野 智美さん

皆様、はじめまして。この度、川越商工会議所青年部の一員とさせていただきます、(株)セレモア埼玉本社の佐野智美と申します。

弊社の主な事業内容は葬祭業でございます。安心と安らぎのあるお葬儀のご提供の為に、経験豊富な確かなノウハウで、親身になってお手伝いさせていただいております。

この他にも、都内有名百貨店やデパート、駅ビル内などに、葬儀・仏事のご相談窓口「セレモピアン」を設置し、お葬儀の事前のお見積りや葬儀後の年金のお手続き、相続、法事、遺品整理など多岐に亘りご相談を承っております。

そして、お仏壇・仏具の販売事業や患者移送業務「東京民間救急サービス」では入院患者様のための転院・入退院・通院など、移送業務も行っております。

セレモアグループ事業としての様々な業務は皆様のお力になれることもたくさんあると思います。

明るく楽しく元氣良く活動して参りますので、皆様どうぞ宜しくお願い致します。



西部地区

無苦庵
榊原 学さん

はじめまして、榊原学と申します。川越市駅のそばで「無苦庵」という埼玉では唯一の操体法を専門とした整体院を営んでいます。

操体とは聞きなれない方法だと思いますが、痛いところだけではなく、からだ全体のバランスをみていきます。しかも私の力で無理矢理矯正するのではなく、あなたの力を借りてからだの歪みを元に戻していく方法で、ケガの心配もなく安全で、悪い状態に戻りにくいのが特徴です。さらにあなたが生活をしていて出やすい歪みを見つけて、毎日できる簡単なセルフケアの

川越商工会議所青年部
登録事業者数 212社
(平成30年6月26日現在)

- 川越商工会議所青年部 会報誌『鐘の音』第60号 平成30年6月26日発行
編集・発行責任者 川越商工会議所青年部 副部長 情報発信室 山口 貴正
- 情報発信室
幹事：奥富 将之／牛村 淳一
石川 隆之／山田 義隆／松ヶ角 尚人
栗原 弘志／岡田 勝也

青年部 KAWAGOE

川越商工会議所青年部会報誌

鐘の音

Kane-no-ne

川越商工会議所青年部とは

平成18年(2006年)5月29日設立。川越に集う青年経済人に「互いの知性や感性を磨き合い、新たな発想や活力を生み出す場」を提供することを目的とし、次代の川越商工会議所と川越市経済界、そして埼玉県西部地域の更なる発展を推し進めていくことを念頭に活動をしています。



ましたが、多くの皆様の出席をいただきましたことを感謝申し上げます。

北部地区では交流会を担当するにあたり、様々な案を模索いたしました。その中で、「COEDOビール」を世界中から評価されるグローバルブランドにまで成長させた朝霧社長の考えや発想を学ぶことが、青年部部員の皆様の事業発展への一助になると考え、企画を選定いたしました。

当日は14時45分集合という早い時間からの開催にもかかわらず、第一部の醸造所視察には60名近い皆様にご参加いただきました。第一部の会場である醸造所は、昭和50年代に企業の研修所として東松山市に建てられた建物をリノベーションしたもので、2016年9月より稼働



朝霧社長の講演

事業のヒントをつかむべく熱心に聞き入る会員達

されており、醸造所では、朝霧社長を始め社員の皆様にご説明をいただき視察を行いました。醸造所の選定理由や稼働するにあたっての苦労話、そして導入された機器の数々への徹底したこだわりは、その全てが美味しいビールを作るためにあること。そしてその徹底したこだわりこそが、COEDOビールをグローバルブランドにまで成長させた礎になっていることを肌で感じる事ができたのではないのでしょうか。

第二部は会場をMarket TERRACE アトレマルヒ口店に移し、引き続き朝霧社長による講演会と「COEDOビールナイト」と題した懇親会を開催いたしました。こちらは100名近いご参加をいただきました。

講演会では、赤字事業となったビール事業の立て直しの話やブランド戦略などをご講演いただきました。Beer Beautiful」というコンセプトのもと、そこに携わる全ての人が



工場見学により何かを持ち帰った人々

一丸となって発展してきた想いは、業界を超え全ての企業にとって大切な「価値観の一致」を生む大きなヒントとなったのではないのでしょうか。

また「COEDOビールナイト」では、ビールに合う音楽をテーマに特別にCOEDOビールも用意させていただきました。開催をいたしました。Beer Beautiful」を少しでも体感していただければと思い企画いたしました。が、皆様に楽しく有意義な時間と感じていただけたと思います。

今回の交流会では、朝霧社長を始めとする株式会社協同商事の皆様には大変多くのご協力をいただきましたこと、感謝申し上げます。また、第二部の会場となった Market TERRACE アトレマルヒ口店様、第一部の移動に関してご協力をいただいたイグルバ様、そして長丁場となりました交流会に参加いただいた全ての皆様に感謝申し上げます。報告とさせていただきます。

北部地区幹事 藤田 哲也

PR TIME

北部地区

テッパルオムス 免川 貴考さん



テッパルオムス免川と申します。3分間スピーチということで、当店をどう紹介できるか考えました。そこでお店の特徴でもあるカウンターでのお料理シーンを再現したいと思えます。想像力を働かせてイメージしてください！ここに黒毛和牛サーロインステーキがあります。まずはお客様目の前にお見せします。実に美味しそうですね！次にこのお肉に塩、胡椒をします。熱く熱した鉄板にオリーブオイルを垂らします、いい香りと共に湯気がたちますね。そこでこのお肉をのせます。「じゅーじゅー」お肉の焼ける匂いと音「本当に美味しそうですね」想像できますか五感でイメージして下さい！いい感じに焼けたので裏返します。こんがり狐色の表面にカリッと焼けた脂が食欲をそそります。さてここで一番人気の撮影タイム『フランペ』片手にはブランドー、もう片手にはマッチを持って、用意はいいですか・・・！ここで大体3分です。残念ながらこの続きのファイヤーショーと実際の美味しいお肉は是非ともお店に御来店頂き、目の前が鉄板のカウンター席に座って直接見て味わってください。では時の鐘より徒歩一分蔵造りの街並にある当店へお越しお待ちしております。

修行部報告

修行部

副部長 岡本 崇
(南部地区幹事)

大人のマナーの会【和食編】を川越幸すしにて開催しました。今回は、和室での振舞や和食を頂く時のマナーを「さらっと出来るかつこいい」をテーマに講義、実食を通して学びました。前半は和室での振舞や座席配置などのマナーを講義形式で学び、後半は7品品出、お造り、吸物、焼魚、揚物、にぎり、水菓子のお料理を頂きながらマナーを学ぶ形式でした。お造り、吸物にぎりの際には、参加者の中からくじで選ばれた方が皆の面前で実食する形式となりました。山田京先生がくじを選んでいる間は「当たるな」という皆の心の声が聞こえてくるようでした。



山田先生のお話しに聞き入る会員

川越幸すしでリーズナブルな価格で食事を頂けるということで、多くの参加希望を頂き、募集段階では満員でした。急な仕事等で実際の参加者は30名となりましたが、参加した方々には大変好評でした。私自身、マナーを学ぶのは初体験であり、同席者やお店の方々等、その場にいる全ての方に対して思いやる心を持つことが大事であることを学びました。全ての方に対して思いやる気持ちを持った上で、サービスをさらっと受け、おいしく料理を頂く、それがカッコいい大人のマナーであると学びました。

川越幸すしの山田京先生、長島様に多大なるご協力を頂き、本会を開催することが出来ました。この場を借りて御礼申し上げます。



食事のマナーを通して社会人のマナーを見つめ直す会員

ゴルフ同好会報告

ゴルフ同好会

会長 石川 隆之

皆様、こんにちは！ 6月に入り梅雨入りしましたが、開ければ暑い夏がやってまいります。今年も7月に、暑い青年部ゴルフコンペを予定しております。

早速ですが、7月7日、土曜日、石坂ゴルフ倶楽部カントリーにて、第16回親睦ゴルフコンペを開催させていただきます。都心から1時間、閑越自動車道、鶴ヶ島インターより10分の便利なコースは、埼玉県比企郡鳩山町石坂にあり、難易度の高さだけを追求するのではなく、さまざまなプレーヤーが果敢に挑戦できる設計。雄大な自然をフルに活かしたダイナミックなレイアウトや、戦略性やゲーム性に満ちた数々の仕掛けが点在します。高級接待ゴルフ場としてスタートしただけにクラブハウスも豪華。いつもと違う贅沢なゴルフをしたい人にとっては、ゴルフの醍醐味を堪能していただける事でしょう。

また、ゴルフコンペに向けて、6月27日、水曜日、川越ゴルフガーデン(旧中台ゴルフセンター)にて、練習会を予定しておりますので、初心者の方含め、多数のご参加をお待ちしております。

マラソンについて

情報発信室担当

副部長 山口 貴正

今年も小江戸川越ハーフマラソン2018の開催が11月25日(日)に決定いたしました。皆様、変わらぬご協力をお願いしたいと思います。

5月9日(水)には第一回マラソン正副部長会議、5月18日(金)には第一回マラソン実行委員会が開催されました。私たち青年部の事務局も変更があったように川越市役所スポーツ振興課マラソン担当はじめ他の担当役員変更も多く見受けられたように感じました。

冒頭、横田実行委員長から大会10周年に向けてのお話もありましたが、今年は大変な変革の年になってくるかもしれません。

今年は、特別協賛企業様がご協賛金額の見直しを予定されている等の事情により、ご協賛金が大幅に減収となる可能性があります。そのため、大会予算の確保のために参加料の値上げが検討されております。

しかし、ただ値上げを実行しても参加ランナーからは不満の声も出てくることは避けられません。私たちにできることは、例年以上に参加者に対しての心配りやサービスを提供することだと思います。更に気を引き締め、大会に向けて全員で取り組んでいきたいと思います。

鐘づくり

6

私なりの青年部活動の心構えについて

私が青年部に入ったきっかけはお客様からのお誘いでした。入る前にどういう会なのか聞いてみたところ、「楽しい会だ」の一言でした。「楽しい会」とは何ぞや、と疑問に思いつつも入会しました。交流会の初参加は忘れもしない10年前の2月の全体協議会から。私は西部地区所属になりましたが、ポストとして紹介されたのはスキンヘッドの元鈴〇相談役。一抹の不安が過ります。ひょっとしたらとんでもない会に所属してしまったのではないかと、しかし、その不安は会を重ねることに解消していきました。私も下々を半ば強引に引っ張って頂く強烈なリーダーシップ、時折見せる後輩への思いやり、そしてビジネスでの繋がりが。そういつた中で先輩方の背中を必死で追いかけ、追い抜こうと努力してまいりました。気づいてみれば情報発信室の幹事を2期もやらせて頂いております。

振り返ってみて、私なりに青年部とはと考えてみたところ、やはり「楽しい会」でした。但し、ただの「楽しい会」ではなく、ビジネス交流に重視できる会です。皆様にはもともととビジネスでも交流して頂き、自分自身と会社の発展の為に青年部を楽しく活動して頂ければと思います。

情報発信室 幹事 牛村 淳一

修行部報告

修行部

副部長 長島 貴子
(北部地区幹事)

今回も川越氷川神社様にご協力をいただき、秩父の三峯神社様にて修行部としては二度目となる滝行を行いました。今年は梅雨入り前の快晴の中での開催でした。

三峯神社に向かう道中、川越氷川神社の権禰宜西勝様に心得や行程をご教授頂き、現地では三峯神社の権禰宜朝日様に引率して頂きました。

秩父ではまだ少し肌寒さを感じましたが、修行場に向かう本格的な登山で皆様汗だくになられておりました。ここから修行が始まっています。

修行場につくと禊の準備に取り掛かり、男性は禊、女性は白装束で準備運動が始まります。精神統一と体を温め、いざ滝場へ。山の雪解け水が刺



Let's 修行

さるような冷たさでしたが、慣れるまで1分の我慢です。

冷水の中で祝詞を唱え、任意にて滝に打たれた方が数名。滝行を終えた皆様は、雑念が取り払われ清々しい面持ちでした。

その後社に向かい、本殿での正式参拝と昼食・入浴を済ませ、三峯神社を後にしました。

下山講では皆様に体験の感想をいただき、丸一日を費やす行事ですが、充実されていたようです。

また来年も開催予定ですので、年一度の日ごろの雑念を取り払う機会として皆様のご参加をお待ちしております。



気合入魂!!



心頭滅却!!!

次回交流会(第56回)

交流推進室担当

副部長 山本 正博

次回8月交流会では我々の所属する川越商工会議所青年部とは？が主旨となります。

過去、当団体についてアンケートや提言などが行われてきましたが、2016年に青年部発足10年を越え、肥沼部長率いる新体制となり、当室のこれまでの活動報告の場を与えられました。

昨年度より新たに設置された当室の役割は、「他地域青年部、他団体の研究、川越青年部の掘り下げを通じ、

活動の質の向上に寄与する取り組みを実施することです。そのため、他団体への参加(外部調査)、各地区へのオプザバ参加(内部調査)等の活動をしてきました。活動を行ったなかで昨年9月に当室が他団体(YEG)との接点を持った際、「我々が考える以上に川越商工会議所青年部は注目されている」と強く実感しました。

従って、他団体からの「川越商工会議所青年部ってどんな活動をしているのか?」という質問に「おさらい」のように、会員歴の長い方は「おさらい」として、新入会員様は当部の「軌跡を知る」ために、「商工会議所の誕生」川越商工会議所青年部の軌跡」を学ぶ会とします。これまでの交流推進室としての活動と、過去「青年部とは?」をテーマとして実施された交

流会の資料を参考として、課せられた役割の調査結果を発表致します。我が青年部は、全国組織に属せず、その内部構成も独自性を保ちながら、交流会のみならず各地区室会など活発に活動を行っています。

既に県内屈指の大所帯な青年部であることを意識し、いつでも「ジャンプ」できるように備えていただくよう、会員の皆様へお伝えする会にしたいと考えております。

今回の交流会は当団体の結論を出すことが目的ではありません。川越商工会議所青年部として会員全員で学び考え、今後の青年部発展、強いては会員皆様の益々の事業に繋がる会になればと存じます。是非多くの会員様の御参加をお待ち申し上げております。

4月・5月の各地区・室 活動状況報告

地区・室	日付	イベント	議題・内容等	参加人数
東部	4/ 4	地区会	5月地区会について	14
	5/15	北東合同地区会	自分の好みの日本酒を探そう！ 利き酒会	27
	4/11	地区役員会	第55回交流会打ち合わせ	4
	4/19	地区会	第55回交流会について	15
	4/28	地区役員会	第55回交流会打ち合わせ	4
南部	5/14	地区会	第55回交流会について	15
	5/24	打ち合わせ	第55回交流会について	5
	4/20	地区役員会	本年度運営について	4
西部	5/25	地区合同役員会	7月東西合同地区会について	6
	5/31	地区会	新会員事業所紹介・懇親会	28
北部	4/27	地区会	第54回交流会引継事項について	16
	5/15	東北合同地区会	第54回交流会について	27
情報発信	5/ 9	室会議	鐘の音編集について、HPについて	7
交流推進	4/ 9	室会議	第1回 8月交流会について	8
	4/23	室会議	第2回 8月交流会について	8
	4/27	室会議	北部地区参加	5
	5/ 1	室会議	第3回 8月交流会について	8
	5/22	室会議	第4回 8月交流会について	8
活性化	5/31	室会議	西部地区参加	3
	4/17	室会議	第54回交流会(北部地区)を検証	7
	5/22	室会議	交流会アンケート作成	6

※6月役員会時点